

令和7年度 介護職員等の処遇改善に関する取り組み

デイサービスセンターあいせでは「介護職員等処遇改善加算」（新加算Ⅱ）を算定し、介護職員等の処遇改善のため以下の取り組みを行っております。

つきましては、下記に「賃金以外の処遇改善に関する取り組み内容」を掲示いたします

【賃金以外の処遇改善に関する取り組み内容】（令和7年度 職場環境等要件）

区分	職場環境要件項目		当事業所としての取り組み
入職促進に向けた取組	<input checked="" type="checkbox"/>	①法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	事務所内に法人理念、事業計画、組織図を掲示し共有を図っている
	<input checked="" type="checkbox"/>	③他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築（採用の実績でも可）	介護業務未経験者や年齢、資格の有無にこだわらず、人柄を重視し採用を行っている
質の向上やキャリアアップに向けた支援	<input checked="" type="checkbox"/>	⑦エルダー・メンター（仕事やメンタル面のサポート等をする担当者）制度等導入	外部の担当を委託して気軽に相談できる体制を整えている
	<input checked="" type="checkbox"/>	⑧上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保	相談窓口あり、相談できる環境を整備しており、経営者、管理者が声かけ等行っている
両立支援・多様な働き方の推進	<input checked="" type="checkbox"/>	⑩職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換制度等の整備	育児、介護等が必要な職員への聞き取りや就業規則へキャリアアップ制度導入している
	<input checked="" type="checkbox"/>	⑪有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため、具体的な取得目標（例えば、1週間以上の休暇を年に●回取得、付与日数のうち●%以上を取得）を定めた上で、取得状況を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声かけを行っている	半日単位での有給休暇が取得可能である
腰痛を含む心身の健康管理	<input checked="" type="checkbox"/>	⑬業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実	相談窓口あり、相談しやすい職場環境を整備している
	<input checked="" type="checkbox"/>	⑯事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	事故・トラブルへの対応マニュアルは整備されており、速やかな対応に努める
生産性上のための取組	<input checked="" type="checkbox"/>	⑮現場の課題の見える化（課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等）を実施している	プロジェクトチームを立ち上げ、（課題の抽出、明確化、課題解決の）の取り組みを行う
	<input checked="" type="checkbox"/>	⑲5S活動（業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備を行っている	安全衛生懇談会等を通じて、定期的な点検、整理を行うことで清潔な職場環境を心がけている
	<input checked="" type="checkbox"/>	⑳介護ソフト（記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの、情報端末（タブレット端末、スマートフォン端末等）の導入	介護ソフト導入による記録の簡素化
やりがい・働きがいの醸成	<input checked="" type="checkbox"/>	㉕ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	毎日の夕礼、定期ミーティング等、職員内のコミュニケーションの円滑化を図っている
	<input checked="" type="checkbox"/>	㉞ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	利用者や家族からいただいた感謝の言葉等は都度職員間で共有